

前回定例会以降の行政の動き

新潟県

平成 27 年 7 月 1 日
新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

6 月 10 日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の年間及び月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- | | |
|---------------------------------|------|
| ・平成 26 年度運転保守状況等報告 | 書類確認 |
| ・安全対策の進捗状況 | 書類確認 |
| ・L1 立坑、防火帯、ガスタービン発電機車操作、高所放水車操作 | 現場確認 |

2 その他

6月11日：報道発表 [東京電力に対して放射性物質を含む汚泥等の引取りを要請しました]

6月19日：報道発表 [東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました]

6月23日：報道発表 [柏崎刈羽原子力発電所の早期運転再開に関する請願採択についての知事コメント]

平成27年6月11日

東京電力株式会社
代表執行役社長 廣瀬 直己 様

新潟県知事 泉田 裕彦

放射性物質を含む汚泥等の引取りについて

貴社に対しては、これまでも再三にわたり、福島原子力発電所事故由来の放射性物質を含む汚泥等の引取りについて要請しているところですが、(公社)日本水道協会新潟県支部から別紙のとおり「放射性物質を含む浄水汚泥の処分に関する要望」がありました。

各市町村とも対応に苦慮しており、改めて下記のとおり要請いたします。

記

放射性物質を含む汚泥等については、放射性物質を放出した貴社の責任において引き取ること

東京電力(株)から福島原発事故に伴う損害賠償額の一部支払いを受けました

本日、県が東京電力(株)に請求している福島原発事故に伴う損害賠償額について、一部支払いを受けましたのでお知らせします。残りの請求額については、協議を継続中です。

1 今回の受領額

48,092,283円 (平成27年6月19日受領)

※ 平成24年度発生経費 (一般会計分) 請求額の一部

2 受領額の内容

食品検査経費の一部

3 その他
(1) 請求及び受領の状況

(単位:円)

発生年度	請求日	区分	請求額	今回受領額	受領額累計	備考
H22・23	①H24. 12. 26 ②H25. 3. 29	一般会計	364,653,719	-	189,322,303	
	①H24. 12. 26 ②H25. 3. 29	工業用水道	391,587,383	-	382,814,716	
	H24. 12. 26	流域下水道	5,073,703	-	5,073,703	
		小計	761,314,805	-	577,210,722	
H24	①H25. 12. 3 ②H26. 9. 18	一般会計	275,576,918	48,092,283	63,988,526	
	H25. 10. 24	工業用水道	580,922,144	-	579,960,603	
	H25. 10. 24	流域下水道	1,139,775	-	1,139,775	
		小計	857,638,837	48,092,283	645,088,904	
H25	H26. 9. 18	一般会計	251,266,174	-	-	
	H26. 9. 18	工業用水道	239,161,758	-	237,649,716	
	H26. 9. 18	流域下水道	844,410	-	844,410	
		小計	491,272,342	-	238,494,126	
		合 計	2,110,225,984	48,092,283	1,460,793,752	

(2) 今後費用の発生等が確認できたものについて順次請求します。

本件についてのお問い合わせ先
 放射能対策課 課長補佐 葉葺(はぶき)
 (内線) 6461 (直通) 025-282-1702

**柏崎刈羽原子力発電所の早期運転再開に関する請願採択に
ついての知事コメント**

18日に刈羽村議会が、柏崎刈羽原子力発電所の早期運転再開を求める請願を採択し、本日、柏崎市議会が、同趣旨の請願を採択しました。

まずやらなければならないのは原子力発電所の安全確保です。そのため、責任の所在を含め、福島第一原子力発電所事故の検証・総括が不可欠であり、それがなければ、再稼働については、手続きも含めて議論いたしません。

事故の検証・総括がないまま策定された規制基準では、安全確保はできません。規制基準には国際原子力機関の深層防護の考え方における、第5層の「過酷事故後の対応」が欠落し、第4層の「過酷事故対策」も十分ではありません。

原子力規制委員会には、地域の安全をいかに確保するかという組織の本来の目的を果たし、実効性のある対策を速やかに構築していただきたいと思えます。

本件についてのお問い合わせ先

原子力安全対策課長 須貝

(直通) 025-282-1690 (内線) 6450

「地域の会」委員質問への回答

1 質問

(新潟県・柏崎市に対する質問)

- ①今年度は原子力防災訓練をする予定はあるか。あるようならいつ頃で地区は。
- ②屋内退避施設(学校・病院他、要配慮者施設)の放射線対策(工事)の進捗状況はどのようになっているか。

2 回答

①への回答

昨年度は高浜コミュニティの皆様に参加いただいて訓練を実施したところ。
今年度については、訓練時期等を含めて内容を検討中。

②への回答

国資金を活用した要援護者施設等の放射線防護対策にかかる補助事業として、過去2年間で原発から5km圏内の計7施設を整備しており、うち5施設が工事を完了し残り2施設も今年度工事を完了する予定となっております。

また、今年度は、概ね10km圏内について公募の結果、申請のあった病院2施設、有料老人ホーム1施設の計3施設で実施する予定です。